



たえこ通信

お元気ですか 柳田たえこです



一致点での共同

臨時国会を前に4野党が国会対策委員長会議を開き「政治とカネ」問題の徹底究明、税金のムダ遣いをただすなどの課題で共同をすすめていく立場を確認しました。

たえこ通信 NO.18 2007.9.6発行
日本共産党 小川町議会議員 柳田多恵子
〒355-0311 比企郡小川町高谷 2507-2
電話/FAX 0493-73-2562
ホームページ <http://www.yanagita.jp.com>
ブログ <http://yanagita.exblog.jp>

公約実現のためがんばります

皆さんのご支援をいただき、2期目のスタートを切ることができました。874票というご負託に身の引き締まる思いです。選挙戦では、日本共産党小川町委員会が4月に行ったアンケートの結果をもとに3つの政策

税負担の軽減・減免を 子育て支援の充実 循環バスの運行

をかけたました。

「交通手段の確保」は大きな課題

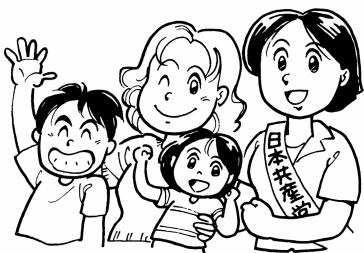
選挙中も演説しているところにわざわざ駆け寄り「循環バスをぜひ実現してほしい。お願いします。」と声をかけてくださる方がいました。2012年(平成26年)には小川町の高齢化率は29%になると予想されています。今は自分で車が運転できるが5年先、10年先のことを考えると不安であるという声があります。交通手段の確保は大きな課題です。

循環バスについて党議員団でもたびたび取り上げて来ましたが、既存のバス路線が撤退するのではないかと懸念や財政的な理由で町としては積極的ではありません。しかし、多くの住民の皆さんの声からも、この課題は避けて通れません。まずは協議する場を立ち上げることでないでしょうか。選挙公報には、多くの議員が高齢者福祉の充実、子育て支援を公約にかけています。共同できるところも多いのではないかと思います。

公約にとどまらず1期目でやり残した提案や選挙期間中にいただいたご意見、ご要望などもあります。引き続き皆さんと一緒に取り組んでいきます。

9月議会の予定

9月は決算議会です
9月19日開会。
ぜひ傍聴においで下さい。



臨時議会が開催

2期目も厚文でがんばります

9月5日に臨時議会が開催され、投票の結果、議長に大塚司朗氏、副議長に千野寿政氏が選出されました。



同時に各委員会委員、正副委員長、組合議会(広域、衛生)議員、監査委員を選出、承認。

私は、1期目と同じく厚生文教常任委員会に所属し、広報発行特別委員会副委員長、小川地区衛生議会議員(小川町、嵐山町、滑川町、ときがわ町、東秩父村が共同で出資しゴミ処理について組合を立ち上げています。各自治体から選出された議員が予算・決算、事業内容などについて審議します)に選出されました。

ティータイム



酔芙蓉の花が満開です。朝に白い花を咲かせますが、午後になるとだんだんピンクにかわり夕方から夜にかけてさらに赤くなり、翌朝にはしぼんでしまいます。

このさまを、酒飲みの顔がだんだん赤くなってくることにたとえて「酔う芙蓉」ということがらつけられた名前だそうです。

以前推理小説で、犯人のトリックを見破る小道具につかわれたのを読んだ覚えがあります。

季節の変わり目、私は選挙の疲れからか風邪をひいてしまいました。皆様にはお体ご自愛下さい。





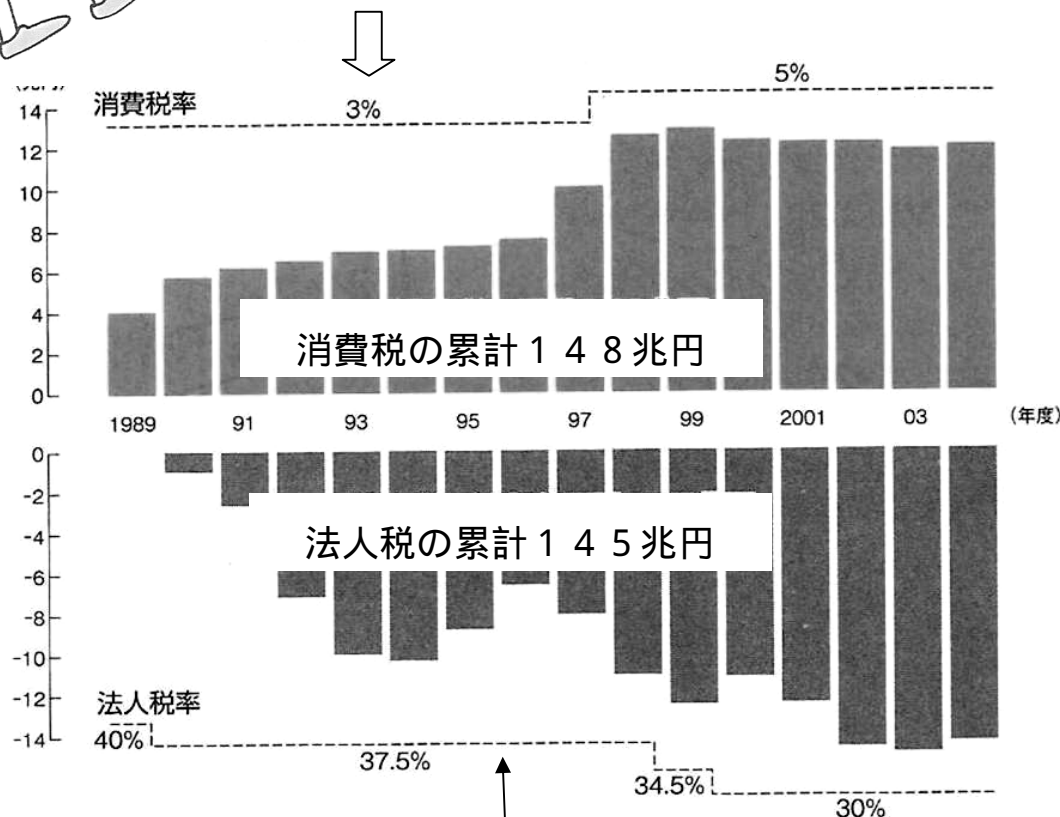
消費税増税

年金・社会保障のためって本当ですか??



社会保障の切り捨て、消えた年金問題、相次ぐ不祥事、庶民増税。「消費税はあげないとは一言も言っていない。」という安倍首相の発言。7月の参議院選挙で有権者は自民・公明政権に審判を下しました。しかし、秋からの国会では再び消費税増税が論議されようとしています。消費税を社会保障目的税になどということがよく言われます。増税すれば福祉はよくなるのでしょうか？

1989年消費税導入(3%) 法人税率引き下げ 1997年消費税率引き上げ(3%から5%へ) 法人税率引き下げ

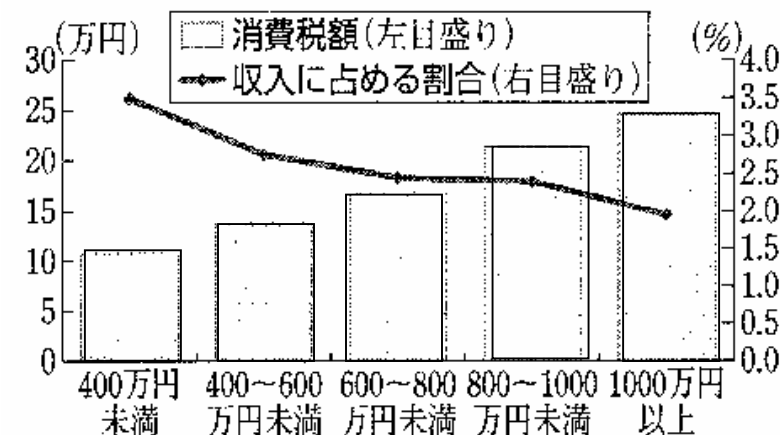


1989年、消費税が導入され、増税されていく中で、高齢化社会のため、福祉のためといわれ、年々、介護、医療、生活保護など社会保障はどんどん削られ、改悪されてきました。図を見てくださいますか？

2003年まで国民が支払った消費税の総額は148兆円。この間引き下げられた法人税の合計は145兆円。簡単に言えば消費税のほとんどが法人税の減税分に戻されたということになります。

税金は負担能力に応じて支払う(応能負担)が原則では？

所得階層別消費税額と収入に占める割合



日本生活協同組合連合会「家計簿からみた私たちのくらし2007」から作成 資料はしんぶん赤旗より

たとえば月5万円しか収入のない年金生活の人、月に数千円もの収入を得ている高額所得者も、同じ額の買い物すれば、支払う消費税は同じ金額です。

図を見てください。所得に対する支払った消費税の割合を見れば、消費税が高額所得者には軽い負担で所得が低くなるほど負担が重くなっているのがわかります。

税率をあげると逆進性がいつそう高まることになることは政府も認めています。

低所得者ほど高負担

日本共産党は大企業・高額所得者に応能負担を求めます。庶民増税、消費税にキッパリ反対です